



AT-TQ3600 リリースノート

この度は、AT-TQ3600 をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
このリリースノートは、マニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ファームウェアバージョン 2.0.8

2 本バージョンで修正された項目


ファームウェアバージョン **2.0.6** から **2.0.8** へのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 無線クライアントのブリアンプル長を Long 固定に設定していた場合、2.4GHz 無線インターフェースの VAP1 ~ 15 への接続ができませんでした。これを修正しました。
- 2.2 無線 1 を動的に「オフ」に設定した後、アクセスポイントの ETH ポートのリンクダウン/リンクアップが発生した場合、本体宛通信ができなくなり、GUI 画面が開けなくなりましたが、これを修正しました。

3 本バージョンでの制限事項


ファームウェアバージョン **2.0.8** には、以下の制限事項があります。

3.1 無線コントローラー

 [「AT-UWC リファレンスマニュアル」](#)


無線コントローラー管理下の、Sentry モード（監視モード）に設定されている本製品が起動するとき、5GHz 帯（2-802.11a/n）で 2.4GHz 帯（1-802.11b/g/n）のチャンネル 1 のアクセスポイントや無線クライアントを検出してしまうことがあります（WLAN > Intrusion Detection > Rogue/RF Scan 画面や Detected Clients 画面に表示されます）。検出の結果は 24 時間後に削除されますが、ただちに削除したい場合は手動で削除してください。

3.2 イーサネット設定

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「VAP」](#)

フロー制御が有効でも 10M Full でリンクアップすると、Pause フレームを正常に処理できないことがあります。


3.3 VAP

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「VAP」](#)

- ダイナミック VLAN（WPA エンタープライズ）環境で、無線クライアントの検疫を実行するように RADIUS サーバーが設定されている場合、無線クライアントに VLAN 間ローミングが発生すると、無線クライアントの認証に失敗することがあります。

- VAP 設定画面で「ブロードキャストキー更新間隔」だけを「0」から他の値に設定変更した場合は、設定が反映されません。当該手順で設定を行う場合は、設定変更後に再起動してください。

3.4 WDS

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「WDS」](#)


WDS において、4 台以上の多段接続は未サポートとなります。

3.5 MAC フィルタリング

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「詳細設定」](#) / [「MAC フィルタリング」](#)


MAC フィルタリング機能の「リスト上の全てのステーションをブロックする」フィルターと WDS の併用はできません。併用すると WDS のリンクが切断されてしまいます。WDS と MAC フィルタリングを併用する場合は、「リスト上のステーションのみを許可する」を選択し、無線クライアントのリストに対向 AP の MAC アドレスを追加してください。

3.6 送信 / 受信

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「ステータス」](#) / [「送信 / 受信」](#)

- 「送信 / 受信」画面の wlan0wds0 ~ 3 の「ステータス」が正しく表示されません。
- 無線クライアントが接続していない場合でも、「送信 / 受信」の無線インターフェースの送信カウンターが増加しますが、表示上の問題であり実際はパケットを送信していません。

3.7 SNMP

 [「リファレンスマニュアル」](#) / [「オプション設定」](#) / [「SNMP」](#)

MAC フィルタリング機能により接続を拒否したときに送出される SNMP トラップの atkWiAcClient80211Spec の値が、正しく表示されません。

4 リファレンスマニュアルについて

最新のリファレンスマニュアル (613-001462 Rev.E) は弊社ホームページに掲載されています。本リリースノートは、上記のリファレンスマニュアルに対応した内容になっていますので、お手持ちのリファレンスマニュアルが上記のものでない場合は、弊社ホームページで最新の情報をご覧ください。

<http://www.allied-teleasis.co.jp/>